

直接的必要経費申告書

フジ日本健康保険組合 理事長殿

記号・番号：_____

被保険者氏名（自書）：_____

被扶養者_____の認定に伴う、（自営業者等の）直接的必要経費の内容を以下の通り申告いたします。

1. 住居と事業所所在地が同一で、用途（事業用・ 自宅用）が混在しているため、50%（小数点以下切り捨て）を直接的経費として申告します。

○各種経費の混在について（「該当される方」のみ「選択」（レ）してください。）

- 「地代家賃」の中には、「事業部分」と「住居部分」が混在しています。
- 「荷造運賃」の中には、「事業部分」と「住居部分」が混在しています。
- 「水道光熱費」の中には、「事業部分」と「住居部分」が混在しています。
- 「通信費」の中には、「事業部分」と「自宅用」が混在しています。

2. 直接的必要経費として、自己申告する経費の内容

科 目	年間金額	内 容	認定可否 (健保記入欄)
			可 ・ 否
			可 ・ 否
			可 ・ 否
			可 ・ 否
			可 ・ 否
			可 ・ 否

経費の内訳を確認できる書類として「所得税青色申告決算書の損益計算書」を添付します。
なお、今後、被扶養者の状況に変更があった場合は速やかに連絡いたします。また、本申請内容に相違があった場合は、遡って被扶養者資格を取り消されても異存ございません。

以上